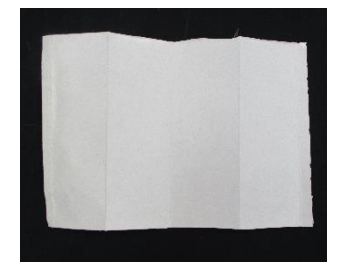
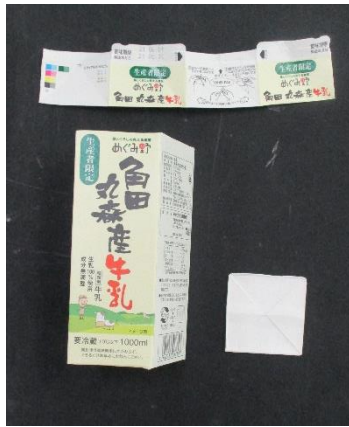


紙パック灯籠の作り方

<用意するもの>

材料: 1000mlの牛乳パック(お茶・ジュースのパックでも可) / 道具: ハサミ、カッター、カッターマット(ないときはいらなくなった雑誌)、鉛筆、カーボン紙、のり

紙パックの準備



1. 飲み終わった1000mlの紙パックを洗って、よく乾燥させます。

2. 注ぎ口の部分をハサミで切り落とします。底の部分はカッターで切り取ります。

3. パックの角の継ぎ目にカッターで切り込みを入れて、ラベルが印刷されている紙を手でゆっくり引っ張ってはがします。

4. ラベルが印刷されている紙を全部はがしました。このまま中にライトを入れてもきれいな灯籠になります。

5. 今回は模様を切り取りやすくなるため、紙パックの角の継ぎ目を、カッターを使って一度はがします。

デザインを下書きする

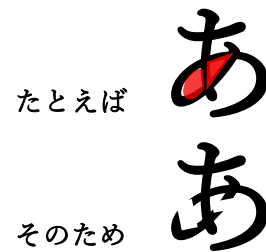
- 下書き用の紙に自由にデザインをかきます。
※別紙<デザインのポイント>も参考にしてください
- けば立った面を上にして紙パック→カーボン紙→下書きの順番に重ねて片側をクリップで固定し、下書きの線を鉛筆で強くなぞって紙パックの表面にデザインを転写します。



・カーボン紙
黒い方を下にする

・紙パック
けばだった方を上にする

文字を書くときの注意点



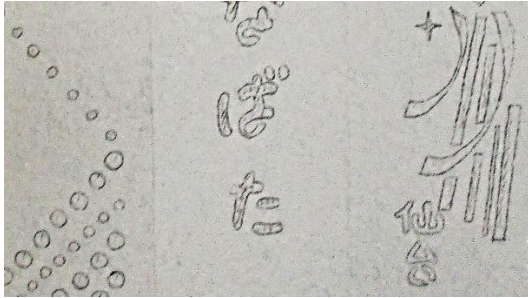
たとえば

はそのまま切ると赤い部分が取れてしまいます。

そのため

のように切らない部分を残しましょう。

◆ 模様を切りだす



1. 下書きを写した面を表にして、紙パックをカッターマットの上に置きます。
(このとき切りとる部分にしるしをつけたり、塗りつぶしたりしておくとお切り作業が楽になります)



2. 下書きの線に沿って、カッターで模様を切りだします。

★手を切らないように注意しましょう！

カッターを使う時の注意点

- ・刃は自分や人には向けません。
- ・カッターの刃を進める方向に指を置かないようにしましょう。
- ・使い終わったら、必ず、刃をしまいましょう。

- ・カッターは、手前に引くように使います。
曲がった線切る時は、紙のほうを動かすときれいに切れます。
- ・尖った部分を切りとる時は、
下書きの線よりも長く切り込み
を入れるときれいに切りとる
ことができます。



◆ 灯籠の形にする



1. もともとくっついてた「のりしろ」の部分に、のりを付けて、筒状になるように貼り付けます。



2. 紙パックを立てて置き、中にライトを入れて完成です。